

※対象品番は裏表紙の仕様欄をご参照ください

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」(1ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図表示で
説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある
内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が
発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



必ず守る

●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。



分解禁止

●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれ
があります。



禁止

●布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災の原因となることがあります。



注意



必ず守る

●照明器具には耐用年限があります。
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部
の劣化は進行しています。点検・交換してください
点検せずに長期間使い続けるとまれに
火災、感電、落下などに至る場合があります。

◎1年に1回は別紙「安全チェックシート」
に基づき、自主点検してください。
点検を行っていても、耐用の限度を超えて使用すると、
火災・感電・落下などに至る場合があります。

●お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行つと感電の原因となることがあります。

●器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する
器具の取り外しには資格が必要です。



禁止

●温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。

◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。

●LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。

■施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

■施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



禁止



・不安定な場所



・補強のない薄い場所
(ベニヤ板や石膏ボードなど)

・突出部のある天井、凹凸のある天井

◎壁面（縦・横向き）・天井面・据置取付専用です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実にを行う
取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差込む
差込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

●メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる
木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取り付けてください。守らないと漏電した場合、火災のおそれがあります。



必ず守る

注意

●調光器は当社製適合ライトコントロールを使用する

指定以外のライトコントロール・遅れスイッチ・リモコンアダプタと組み合わせて使用しないでください。火災の原因となることがあります。

ライトコントロールの注意事項についてはライトコントロールの説明書をご確認ください。

当社製適合ライトコントロール
・起動方式 L B 対応ライトコントロール

●器具の取り付け取り外しは手袋などの保護具を使用する。

けがのおそれがあります。



必ず守る



禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない

レンジ等温度の高くなるものの上に器具を取り付けしないでください。火災の原因となることがあります。



水ぬれ禁止

●浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。
◎この器具は防湿、防雨型ではありません。

施工前のご確認事項

●ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個まででご利用ください。

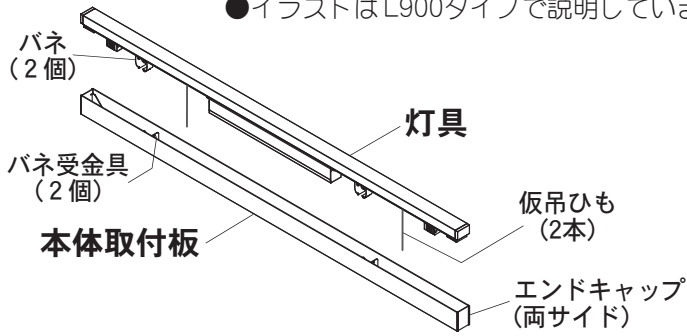
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります)

●照明器具の送り総容量(照明器具専用)は4A以下です。ご使用されるスイッチなどにより総容量が制限される場合があります。スイッチなど、最大負荷および、接続可能台数をご確認いただき、その範囲内でご利用ください。

●長さの異なる器具を複数灯同時に点灯、消灯させる場合、始動、消灯時間にばらつきが生じます。

各部のなまえ

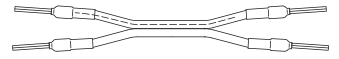
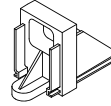
●イラストはL900タイプで説明しています。



付属部品

□連結用パーツ (1個)

□送り用電源線 (1本)



※ L600タイプ器具は同梱していません。

□座付木ネジ (2本)

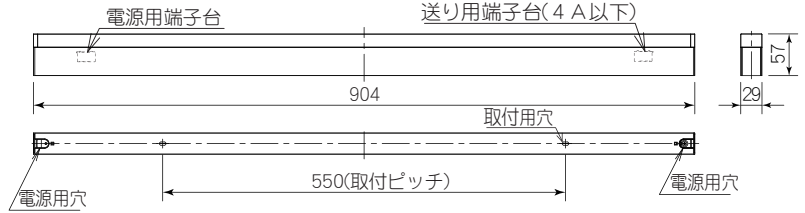
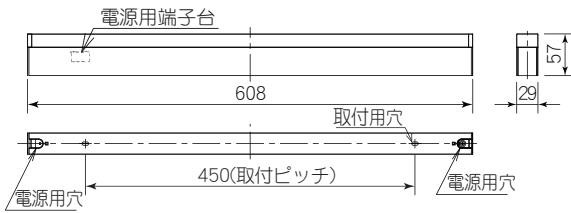


寸法図

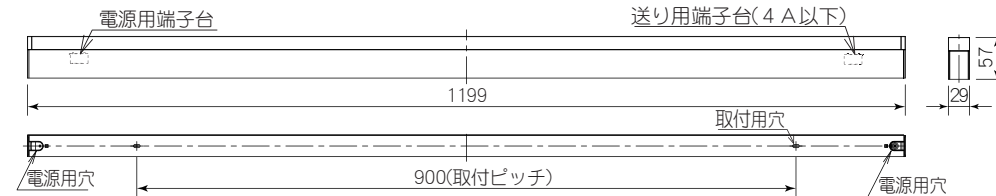
L 600タイプ

・集光タイプの全高は58。

L 900タイプ

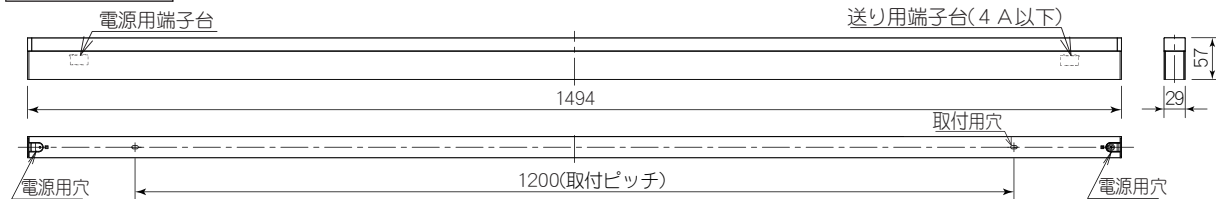


L1200タイプ



※Lタイプ毎の品番は裏表紙の「仕様」を参照ください

L1500タイプ



施工上のご注意

- ・下図の寸法範囲内で施工してください。
- ・作業が困難な場所で器具を連結する場合は、2名以上での施工を推奨します。

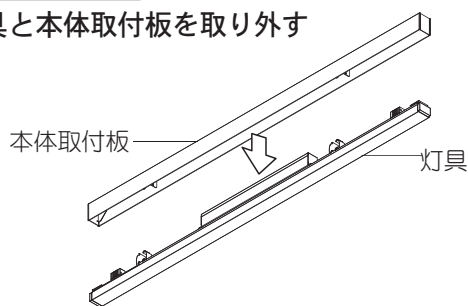
<p>■コーブ照明 (据置)</p> <p>注) ※1 が57mmより大きい場合、※2は80mm以上確保してください。 ※3 メンテナンス用金具が使用できるスペースを確保してください。</p>	<p>■コーニス照明 (天井付)</p> <p>注) ※1 100mm以上推奨です(100mm以下でも施工可) ※2 メンテナンス用金具が使用できるスペースを確保してください。</p>	
<p>■スリット照明 (天井) 半埋込</p> <p>注) ※1 メンテナンス用金具が使用できるスペースを確保してください。</p>	<p>■スリット照明 (天井) 埋込</p> <p>注) ※1 メンテナンス用金具が使用できるスペースを確保してください。 ※ 片面配光、両面配光は上記施工の対象外です。</p>	<p>■スリット照明 (据置) 埋込</p> <p>注) ※1 メンテナンス用金具が使用できるスペースを確保してください。 ※ 片面配光、両面配光は上記施工の対象外です。</p>

照明器具を取り付ける

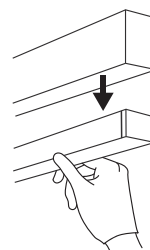
連結しない場合の取り付けかた

取り付け前の準備

- ・ 灯具と本体取付板を取り外す



灯具部を持って
手前に引く



器具側面から電源線を引き込む場合

※器具取付面から電源線を引き込む場合は不要。

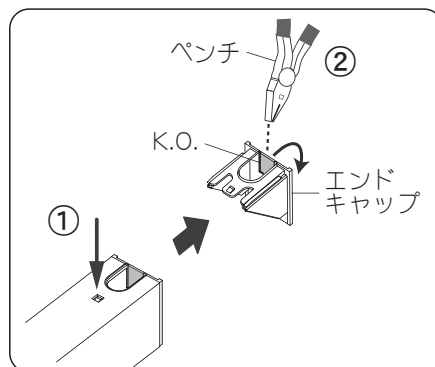
- ① 電源線を引き込む側のエンドキャップを外す。

※本体取付板の裏側から爪を押す

- ② エンドキャップのK.O.をペンチで切欠く。

切欠の端面は電線をキズつけないようヤスリ等で仕上げてください。

- ③ エンドキャップを本体取付板に取り付ける。



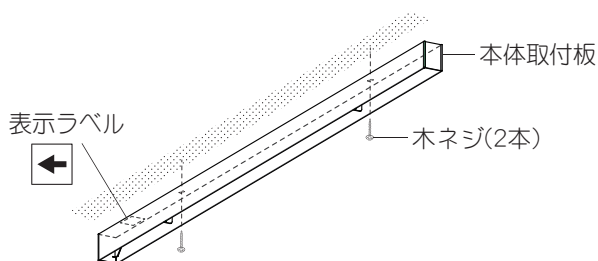
取り付け方

1 補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で本体取付板を取り付ける

本体取付板の長穴に木ネジを通しドライバーで締めつける。
イラストはL900タイプで説明しています。

注意

壁面10cm以内に取り付ける場合は、本体取付板の表示ラベル(矢印)が壁と反対側に来よう取付けてください。
指定外の向きで取り付けると器具の取付が出来なくなります。

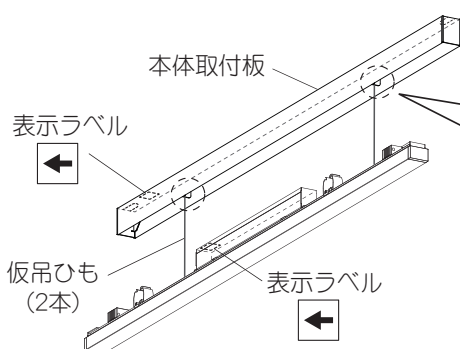


警告

⚠ 本体取付板を確実に取り付け
取り付けが不完全な場合、
必ず守る 落下によるけがの原因となります。

2 仮吊ひも(2本)を本体取付板に引掛ける

灯具と本体取付板の表示ラベル(矢印)の向きを揃えた状態で、仮吊ひも(2本)を図のように
本体取付板のダルマ穴に引掛ける。 ※L600タイプ器具の仮吊ひもは、1本です。



仮吊ひもの結び目をダルマ穴に通して軽く下に引っ張り、結び目が引っ掛っていることを確認する

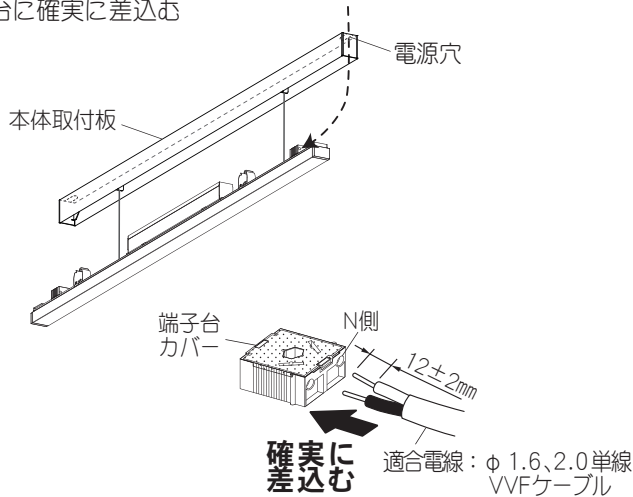
警告

⚠ 仮吊ひもを確実に取り付ける
取り付けが不完全な場合、
必ず守る 落下によるけがの原因となります。

3 端子台に電源線を接続する

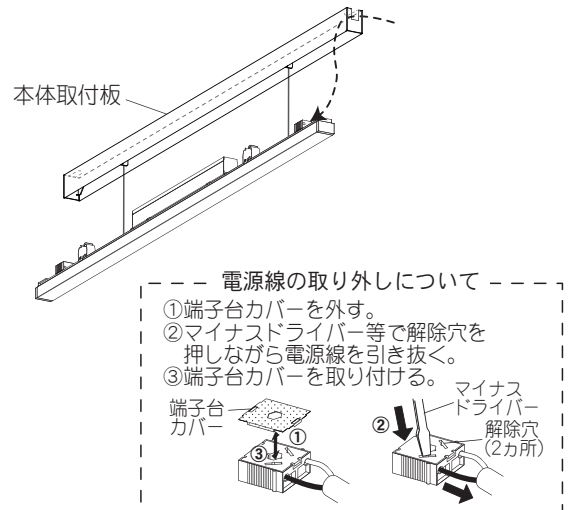
器具取付面から電源線を引き込む場合

本体取付板の電源穴から電源線を引き込み、端子台に確実に差込む

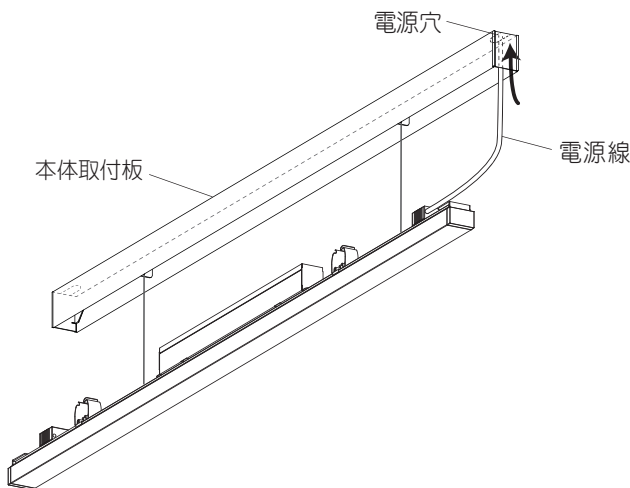


器具側面から電源線を引き込む場合

エンドキャップの電源穴から電源線を引き込み、端子台に確実に差込む

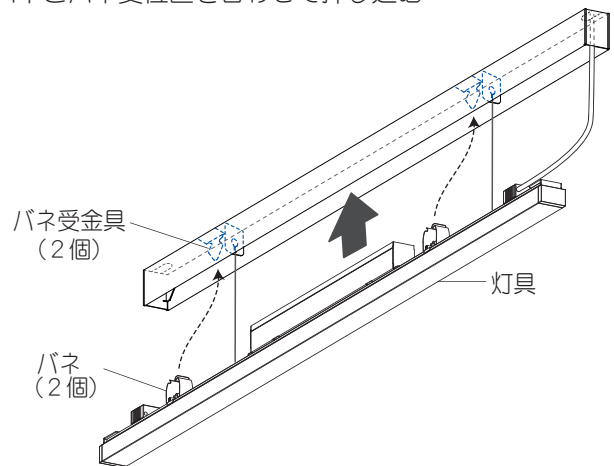


4 余分な電源線を電源穴に押し込む (器具取付面から電源線を引込む場合)



5 本体取付板に灯具を取り付ける

バネとバネ受位置を合わせて押し込む



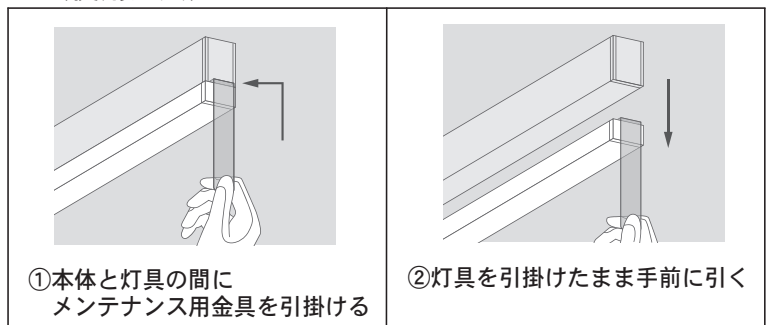
照明器具を取り外す

- ・ 灯具と本体取付板を取り外す
- ☞ 4ページ「連結しない場合の取り付けかた」「取り付け前の準備」参照
- ・ 施工幅が狭く、手で取外しができない場合は、メンテナンス用金具(別売)を使用して取り外してください。

メンテナンス用金具(別売)
SLK 12000
※灯具を取り外すための
金具です。



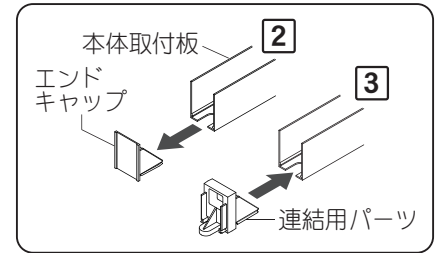
<使用方法>



連結する場合の取り付けかた

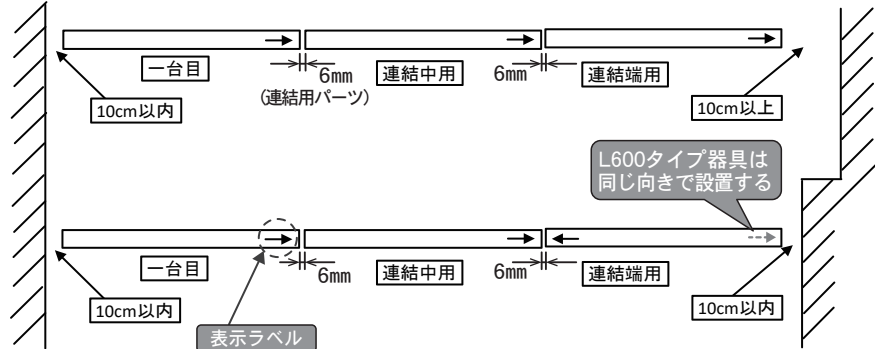
取り付け前の準備

- ① 灯具と本体取付板を取り外す
- ② 端用器具：連結する側のエンドキャップを取り外す。
中用器具：両端のエンドキャップを取り外す
☞ 4ページ「連結しない場合の取り付けかた」“取り付け前の準備”参照
- ③ 表示ラベル(矢印)側に連結用パーツ(付属)を取付ける
連結の際、壁面10cm以内に取付ける場合は、
本体取付板の表示ラベル(矢印)が壁と反対側に来るよう取付けてください。
※L600タイプ器具の場合は、その他連結器具と同じ向きで取付けてください。
指定外の向きで取り付けると器具の取付が出来なくなります。



全タイプ施工可能

拡散・両面配光・
集光タイプのみ施工可能
(※片面配光タイプは施工不可)

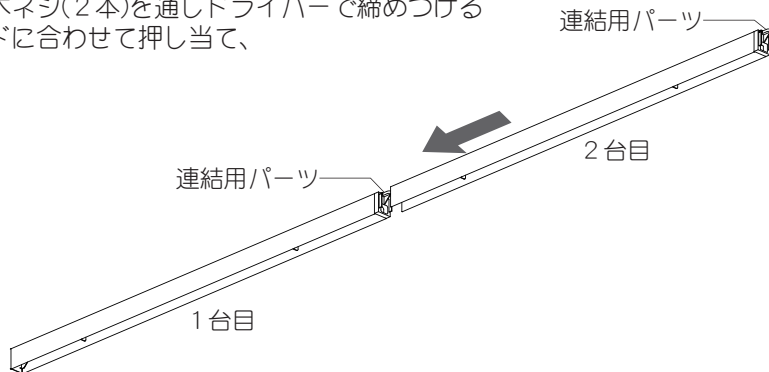


注意；L600タイプ器具は必ず終端に配置してください。
送り用端子台がないため、連結ができなくなります。

取り付け方

1 補強材のある場所に付属の木ネジ(2本)で本体取付板を取り付ける

- ① 1台目の器具の本体取付板の長穴に木ネジ(2本)を通しドライバーで締めつける
- ② 2台目の器具を連結用パーツのガイドに合わせて押し当て、隙間が無いように取り付ける
- ③ 3台目以降も同様に取り付ける



1台目の本体の取り付け

2 仮吊ひも(2本)を本体取付板に引掛ける

☞ 4ページ「連結しない場合の取り付けかた」2参照

3 端子台に電源線を接続する

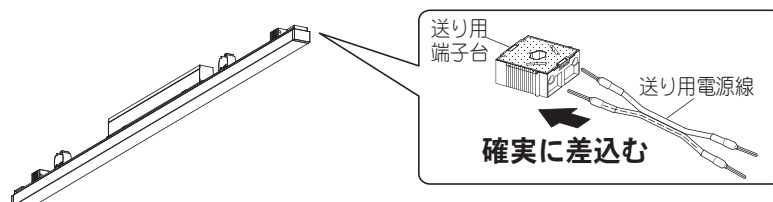
☞ 4ページ「連結しない場合の取り付けかた」3参照

4 余分な電源線を電源穴に押し込む

☞ 5ページ「連結しない場合の取り付けかた」4参照

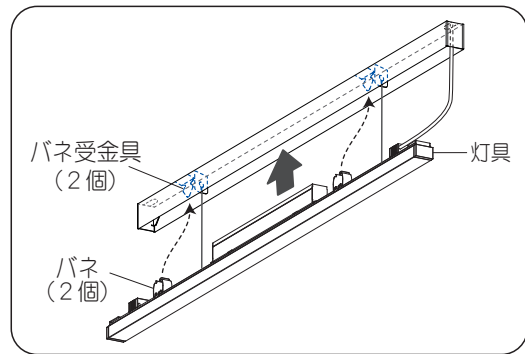
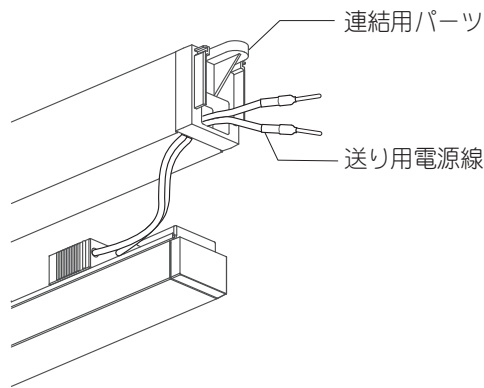
5 送り用端子台に送り用電源線(付属)を接続する

送り側端子台に送り用電源線(付属)を確実に差込む。



6 本体取付板に灯具を取り付ける

送り用電源線を連結用パーツ(付属)の角穴に通した状態で、バネとバネ受位置を合わせて押し込む



中用灯具・終端用灯具の取り付け

7 2台目灯具の送り用端子台に送り用電源線を接続する

☞ 6 ページ「連結する場合の取り付けかた」5 参照 ※終端連結器具の場合は不要です。

8 2台目灯具の電源用端子台に1台目の送り用電源線を接続する

送り用電源線を端子台に確実に差込む。

ライトコントロールの最大容量以下かつ接続可能台数まででご使用ください。

9 本体取付板に灯具を取り付ける

☞ 上記 6 参照

◎さらに連結する場合は上記 7～9 を繰り返す

お手入れについて

電源を切って、光源やその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- LEDや電源のばらつきにより、同じ品番の商品であっても光色、明るさが異なることがあります。
- 複数灯を同時に点灯、消灯させる場合、始動、消灯時間にばらつきが生じることがあります。（特に調光下限）
- 調光下限で消灯、ちらつきが発生する場合は、調光ツマミを明るい側に操作してください。
- 複数灯を同時に調光した場合、消灯するタイミングや明るさにばらつきが生じることがあります。
- 調光状態でドライヤー、エアコン、電子レンジ、瞬間暖房便座などの使用による電圧低下などにより、ちらつきや明るさが変化することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取り替えはできません。
- LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- 凹凸のある照射面や照射距離が近いとき、光ムラが気になる場合があります。
- 調光点灯時につなり音が発生する場合があります。
- 集光タイプは色ムラが生じる場合があります。昼白色では色ムラが目立ちやすい傾向があります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

仕様

器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。

器具長さ	器具タイプ	品番			本体色	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流			
		昼白色	温白色	電球色								
600	拡散	<input type="checkbox"/> SLB55003LB1	<input type="checkbox"/> SLB55004LB1	<input type="checkbox"/> SLB55005LB1	白	AC100V	50/60Hz 共用	12.9W	0.13A			
		<input type="checkbox"/> SLB55018LB1	<input type="checkbox"/> SLB55019LB1	<input type="checkbox"/> SLB55020LB1	黒							
900		<input type="checkbox"/> SLB55006LB1	<input type="checkbox"/> SLB55007LB1	<input type="checkbox"/> SLB55008LB1	白							
		<input type="checkbox"/> SLB55021LB1	<input type="checkbox"/> SLB55022LB1	<input type="checkbox"/> SLB55023LB1	黒							
1200		<input type="checkbox"/> SLB55009LB1	<input type="checkbox"/> SLB55010LB1	<input type="checkbox"/> SLB55011LB1	白							
		<input type="checkbox"/> SLB55024LB1	<input type="checkbox"/> SLB55025LB1	<input type="checkbox"/> SLB55026LB1	黒							
1500		<input type="checkbox"/> SLB55012LB1	<input type="checkbox"/> SLB55013LB1	<input type="checkbox"/> SLB55014LB1	白							
		<input type="checkbox"/> SLB55027LB1	<input type="checkbox"/> SLB55028LB1	<input type="checkbox"/> SLB55029LB1	黒							
600		片面配光	<input type="checkbox"/> SLB55103LB1	<input type="checkbox"/> SLB55104LB1	<input type="checkbox"/> SLB55105LB1			白	AC100V	50/60Hz 共用	12.9W	0.13A
900			<input type="checkbox"/> SLB55106LB1	<input type="checkbox"/> SLB55107LB1	<input type="checkbox"/> SLB55108LB1						18.3W	0.19A
1200			<input type="checkbox"/> SLB55109LB1	<input type="checkbox"/> SLB55110LB1	<input type="checkbox"/> SLB55111LB1						23.0W	0.23A
1500			<input type="checkbox"/> SLB55112LB1	<input type="checkbox"/> SLB55113LB1	<input type="checkbox"/> SLB55114LB1						29.0W	0.29A
600	両面配光	<input type="checkbox"/> SLB55203LB1	<input type="checkbox"/> SLB55204LB1	<input type="checkbox"/> SLB55205LB1	白	AC100V	50/60Hz 共用	12.9W	0.13A			
900		<input type="checkbox"/> SLB55206LB1	<input type="checkbox"/> SLB55207LB1	<input type="checkbox"/> SLB55208LB1				18.3W	0.19A			
1200		<input type="checkbox"/> SLB55209LB1	<input type="checkbox"/> SLB55210LB1	<input type="checkbox"/> SLB55211LB1				23.0W	0.23A			
1500		<input type="checkbox"/> SLB55212LB1	<input type="checkbox"/> SLB55213LB1	<input type="checkbox"/> SLB55214LB1				29.0W	0.29A			
600	集光	<input type="checkbox"/> SLB55303LB1	<input type="checkbox"/> SLB55304LB1	<input type="checkbox"/> SLB55305LB1	白	AC100V	50/60Hz 共用	12.9W	0.13A			
900		<input type="checkbox"/> SLB55306LB1	<input type="checkbox"/> SLB55307LB1	<input type="checkbox"/> SLB55308LB1				18.3W	0.19A			
1200		<input type="checkbox"/> SLB55309LB1	<input type="checkbox"/> SLB55310LB1	<input type="checkbox"/> SLB55311LB1				23.0W	0.23A			
1500		<input type="checkbox"/> SLB55312LB1	<input type="checkbox"/> SLB55313LB1	<input type="checkbox"/> SLB55314LB1				29.0W	0.29A			

●LED照明器具の光束維持時間は、40,000時間(光束維持率70%)です。

■リサイクル 器具を使用しないで取り外せる部品(カバー、ガラスグローブなど)を分別して各自治体のルールに従って廃棄してください。

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名			
電話	()	—	
お買い上げ日	年	月	日

- 保証期間中は、保証の規定に従って、出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

●アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	上記「仕様」をご参照ください。
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック エレクトリックワークス株式会社

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2025 - 2026